

掲載しきれないイベントの写真などは糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」に掲載しています。

バスケット体験イベント バスケットシュート!

特別支援学校や放課後等デイサービスに通う子どもたちなどを対象に行われたバスケット体験イベント「スポーツフェスタ」がこのほど、兼城小学校体育館で開かれました。トヨタ自動車アンテロープスや全日本で活躍した久手堅笑美さんと、琉球ゴールデンキングスで活躍した新里智将さんをスペシャルゲストとして迎え、参加者たちはドリブルやシュート、ミニゲームに挑戦しました。久手堅さんは「難しいことにもあきらめないでチャレンジしている姿勢にとても感動しました」と話しました。イベントに参加した玉城ゆうあさん(8歳)は「とても楽しかったです。またみんなでバスケットをやりたいです」と笑顔で話しました。



タクシー業者会から100万円寄付

糸満市内のタクシー業者会(糸満燃料(株)、ときわ交通(資)、ラッキー交通(名)、糸満タクシー(株))が3月10日、市役所を訪れ、人材育成事業へ100万円を寄付しました。人材育成事業とは、奨学金の給付や貸与のほか、児童生徒の文化やスポーツでの県内外への派遣など、糸満市の人材育成に取り組む事業です。代表してときわ交通の金城憲保代表取締役は「糸満市の子どもたちの活動に役立ててほしいです」と話しました。



商工会青年部から5万円寄付

糸満市商工会青年部の役員らが3月2日、市役所を訪れ、初詣事業で得た収益の一部を寄付金として、日本赤十字社沖縄県支部糸満市地区に贈呈しました。同事業は、青年部が大晦日から1月2日の間、白銀堂で毎年実施している催し物です。中田裕一郎部長は「今年は多くの市民が白銀堂へ参拝に訪れたため、寄付金を例年より増額しています。収益の一部ですが有効活用してください」と話しました。



旬の話題をお届け!
とれたて いとねば

新里さんが最優秀賞

第28回糸満市中学生英語ストーリーコンテストが2月26日、糸満市農村環境改善センターで開かれました。市内6中学から12人が出場し、英語の教科書やそのほかのテキストから選んだ物語を題材に発表しました。審査の結果、最優秀賞に新里日彩さん(西崎中1年)、優秀賞に新田海空さん(三和中2年)と玉城心春さん(糸満中1年)が選ばれました。最優秀賞を受賞した新里さんは「選んだお話は登場人物がたくさん出てくるので、声色を変えたり表現を工夫するのが大変でした。本番では練習の成果を出し切れたと思います。英語が好きなので、今後もっと勉強していきたいです」と笑顔で話しました。



玉城さんが「緑十字銀章」受賞

長年の活動を通して交通安全に多大な貢献を果たしたとして糸満自動車学校の玉城春一代表取締役社長が「交通栄誉章緑十字銀章」を受賞し、2月25日、表彰状の伝達式が糸満警察署で行われました。玉城社長は約46年間にわたり優良運転手の育成に従事したほか、沖縄県指定自動車学校協会の副会長や糸満地区交通安全協会の会長などを務め、交通安全活動のリーダーとして尽力し地域の交通事故防止に大きく貢献しました。



災害時における指定緊急避難場所としての施設利用に関する協定締結式



4社と緊急避難場所の協定締結

災害時に市民や観光客に緊急避難場所として利用してもらおうと、糸満市は2月25日、市内企業4社(RGC株式会社(琉球ガラス村)、株式会社優美堂、株式会社ひめゆり会館、有限会社梯梧)と協定を結びました。RGC株式会社の稻嶺佳乃代表取締役社長は「本協定の締結は本社としても大変喜ばしいことで、地域住民ならびに観光客の皆さまの安全確保のため施設の一部を提供させていただきます」と話しました。